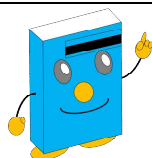


Q 日常生活の指導，遊びの指導，生活単元学習，作業学習とは？

A 「各教科等を合わせた指導」と呼ばれる指導の形態です。

○ 各教科等を合わせた指導の特徴と各教科等の取扱い

各教科等を合わせた指導の特徴		各教科等の取扱い
日常生活の指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童生徒の日常生活が充実し，高まるように日常生活の諸活動について計画的に指導するもの。 ・ 基本的な生活習慣の内容（衣服の着脱，洗面，手洗い，排泄，食事，清潔など）。 ・ 日常生活や社会生活において必要で基本的な内容（あいさつ，言葉遣い，礼儀作法，時間を守ること，きまりを守ることなど）。 	<p>生活科を中心として，特別活動〔学級活動〕など広範囲に各教科等の内容が扱われる。</p>
遊びの指導	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主に小学部段階において，遊びを学習活動の中心に据えて取り組み，身体活動を活発にし，仲間とのかかわりを促し，意欲的な活動を育み，心身の発達を促していくもの。 ・ 児童が比較的自由に取り組むものから，期間や時間設定，題材や集団構成などに一定の条件を設定し活動するといった比較的制約性が高い遊びまで連続的に設定される。 	<p>生活科の内容をはじめ，体育科など各教科等に関わる広範囲の内容が扱われる。</p>
生活単元学習	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童生徒が生活上の目標を達成したり，課題を解決したりするために，一連の活動を組織的・体系的に経験することによって，自立や社会参加のために必要な事柄を実際の・総合的に学習するもの。 ・ 児童生徒の学習活動は，実際の生活上の目標や課題に沿って指導目標や指導内容を組織されることが大切である。 ・ 個々の児童生徒の自立と社会参加を視野に入れ，個別の指導計画に基づき，計画・実施することが大切である。 	<p>広範囲に各教科等の目標や内容が扱われる。</p>
作業学習	<ul style="list-style-type: none"> ○ 作業活動を学習活動の中心にしながら，児童生徒の働く意欲を培い，将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習するもの。 ・ 作業学習で取り扱われる作業活動の種類 農耕，園芸，紙工，木工，縫製，織物，金工，窯業，セメント加工，印刷，調理，食品加工，クリーニング，販売，事務，清掃，接客等。 	<p>中学部では職業・家庭科の目標及び内容が中心となる。</p> <p>高等部は職業科，家庭科及び情報科の目標及び内容や，主として専門学科において開設される各教科の目標及び内容を中心とした学習へとつながる。</p>



（特支小中学学習指導要領解説各教科等編 第4章第2節3(3)）

特支高学習指導要領解説知的教科等編(上) 第2編第2部第5章第2節3(3)を基に作成